

天王寺駅周辺地区帰宅困難者対策図上訓練 活動報告書

平成 25 年 6 月
大 阪 市

天王寺駅周辺地区帰宅困難者対策図上訓練 活動報告書について

大地震など大規模災害時には、道路や鉄道等の施設被害、点検、交通規制等により、公共交通機関の途絶や道路の通行不能が生じ、通勤先、通学先や所要先等から自宅への帰宅が困難となる人が多数発生する可能性がある。

帰宅困難者対策は、一斉帰宅の抑制、一時滞留スペースの確保、帰宅困難者等への情報提供、駅周辺等における混乱防止、徒歩帰宅者の支援、帰宅困難者の搬送など多岐にわたる。また、膨大な数の帰宅困難者等への対応は、大規模災害による多数の死傷者・避難者が想定される中であって、行政機関による「公助」だけでは限界があり、「自助」や「共助」も含めた総合的な対策が不可欠である。このようなことから、国、地方公共団体、民間企業等が個別に取組みを進めるだけでなく、連携・協働した取組みを進めることが重要である。

大阪市では、関西広域連合や周辺自治体等と連携しながら、基礎自治体が果たすべき取り組みとして、一斉帰宅の抑制を図るとともに、昨年度から市内の主要なターミナルである大阪駅、難波駅、天王寺駅周辺において、市公共施設だけでなく駅周辺の民間企業などに協力を求め、帰宅困難者のための一時滞留スペースの確保を進めていくとしている。

以上を踏まえ、大阪市が多くの民間企業等と連携して帰宅困難者対策を進めていく上で、「自助」「共助」の意識を高め、取組みを促進するため、大阪市内の主要ターミナルである大阪駅、難波駅、天王寺駅周辺の3地区を対象に図上訓練を実施した。

本報告書は、天王寺駅周辺地区の図上訓練の企画から訓練の実施を経て、訓練の評価までの一連の流れをとりまとめ、また発災後の行動パターンや対策の方向性などの把握などこの訓練で得られた成果をとりまとめたものであり、今後の本地区の取組みに資するものとした。

今後、今回の訓練の成果を活かし、区役所と連携しながら、訓練参加者等から構成するワーキンググループの設置などにより、駅周辺における帰宅困難者への対応マニュアルを速やかに作成するなど、民間企業等とともに具体的な対策に取り組む。

目次

第1章 図上訓練の全体の流れ	1
第2章 図上訓練の企画及び準備	2
1. 訓練目標の設定	2
2. 地区状況の把握	2
3. 進行要領の作成	6
3-1. 講師・参加者の構成	6
3-2. 災害想定	7
3-3. 状況付与の設定	10
3-4. 訓練実施日・会場の確保	11
3-5. 進行計画の作成	12
4. 説明会の実施	14
4-1. 説明会の実施概要	14
4-2. 訓練参加者の募集・確定	15
5. 訓練当日に向けた準備	16
5-1. 図上訓練配布資料の作成	16
5-2. 人員配置計画	17
5-3. 地図、小道具等の準備	17
第3章 図上訓練の実施	18
1. 訓練実施状況	18
1-1. 発災後15分～3時間（STEP1）	18
1-2. 発災後3時間～6時間（STEP2）	19
1-3. 発災後6時間～（STEP3）	20
2. 講評	21
3. アンケート調査	22
3-1. 調査概要	22
3-2. 調査結果の概要	23
第4章 図上訓練の評価	27
1. 訓練の達成状況・改善事項	27
1-1. 訓練目標の達成状況	27
1-2. 次回図上訓練・WG実施に向けての改善事項	30
2. 対策マニュアル構成案の策定	31
2-1. 留意事項	31
2-2. 対策マニュアルの構成案	32

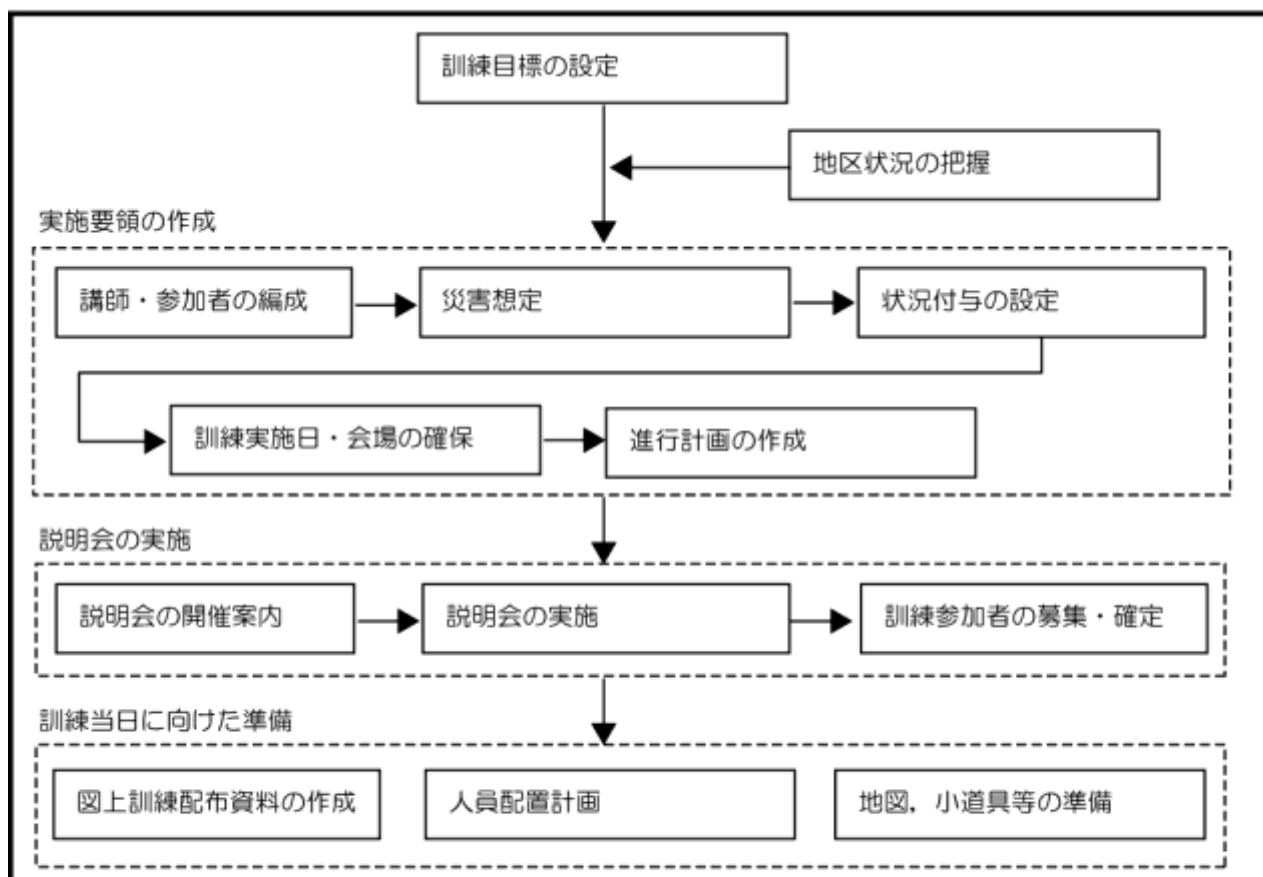
資料編

資料1. 1/28 訓練説明会 -----	33
1-1. 配布資料 -----	33
1-2. 記録写真 -----	36
資料2. 2/25 図上訓練 -----	37
2-1. 配布資料 -----	37
2-2. アンケート調査票 -----	41
2-3. 記録写真 -----	42

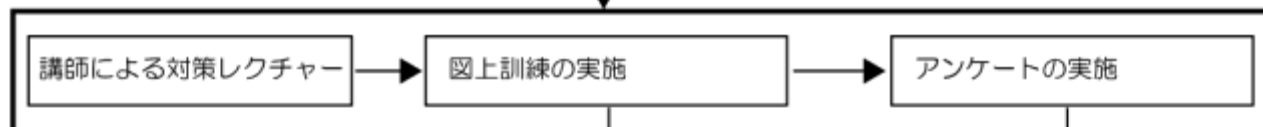
第1章 図上訓練の全体の流れ

図上訓練の全体の流れを下図に示す。本報告書は、「図上訓練の企画及び準備(本報告書第2章)」、「図上訓練の実施(同3章)」を経て「図上訓練の評価(同4章)」に至る3部構成でとりまとめている。

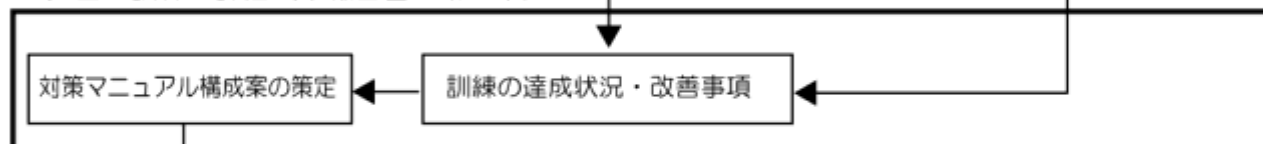
I. 図上訓練の企画及び準備(本報告書・第2章)



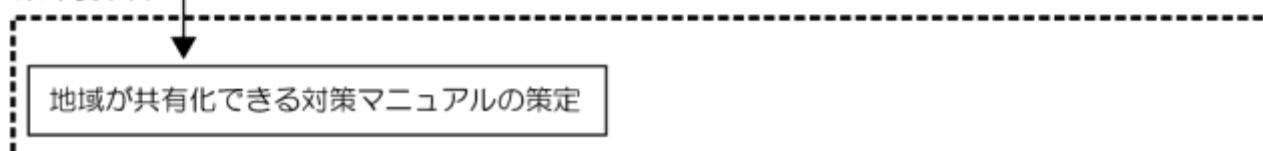
II. 図上訓練の実施(本報告書・第3章)



III. 図上訓練の評価(本報告書・第4章)



来年度以降



第2章 図上訓練の企画及び準備

1. 訓練目標の設定

本訓練は、訓練参加者によるワークショップ形式の議論により、以下の点を訓練目標として設定する。

- ①地域の企業等相互の防災への取組み状況の共有化
- ②発災後の駅周辺地区の状況の仮想のもとで、行動パターン、対策の方向性等の洗い出し

2. 地区状況の把握

図上訓練を実施するにあたっては、はじめに地区状況の把握を行う必要がある。

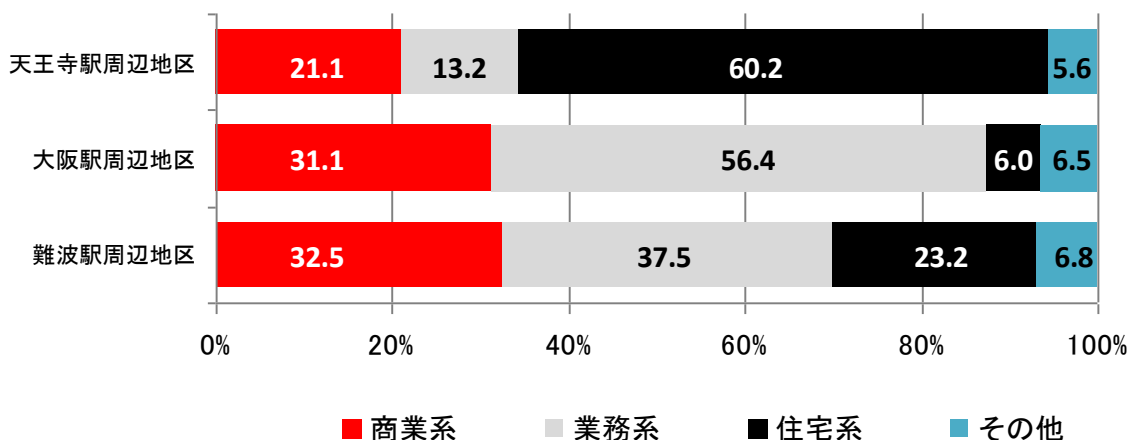
本地区では、以下の項目から地区状況の把握を行う。なお、土地勘が無い場合には、必要に応じ適宜、関係事業者へのヒアリングや現地踏査が必要となる。

- ①建物用途構成（平成19年都市計画基礎調査）・・・下図
- ②鉄道駅の乗換状況（平成12年パーソントリップ調査）・・・P3に掲載
- ③土地利用現況（平成19年都市計画基礎調査）・・・P4に掲載
- ④防災関連施設・・・P5に掲載

上記項目別の地区状況を以下に示す。これらの状況より、天王寺駅周辺地区は、比較的規模の大きな企業が多く業務系の立地施設が多い大阪駅周辺地区と比べ、業務系施設の割合が比較的低く、企業系の施設とともに商店街も混在し、また駅周辺での住宅系施設の集積が三大ターミナル中最も大きいとの地区特性がある。

このため、天王寺駅周辺地区の帰宅困難者対策については、こうした地区特性の違いも考慮した取組みを進める必要がある。

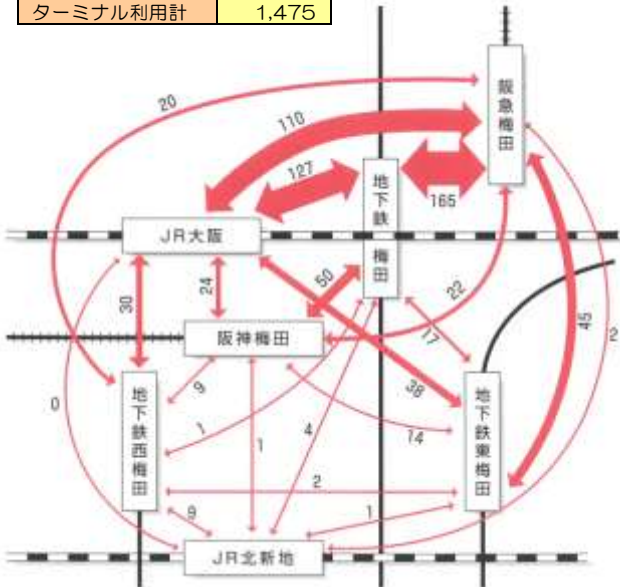
①建物用途構成（平成19年都市計画基礎調査）



②鉄道駅の乗換状況（平成12年パーソントリップ調査）

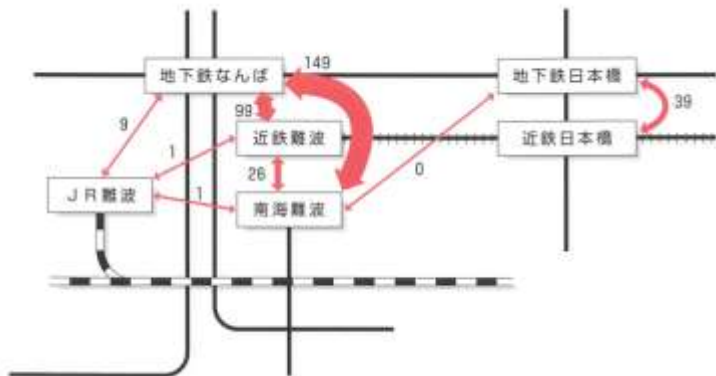
[梅田] (千人)

端末乗降者数	783
乗継者数	692
ターミナル利用計	1,475



[難波] (千人)

端末乗降者数	291
乗継者数	324
ターミナル利用計	615

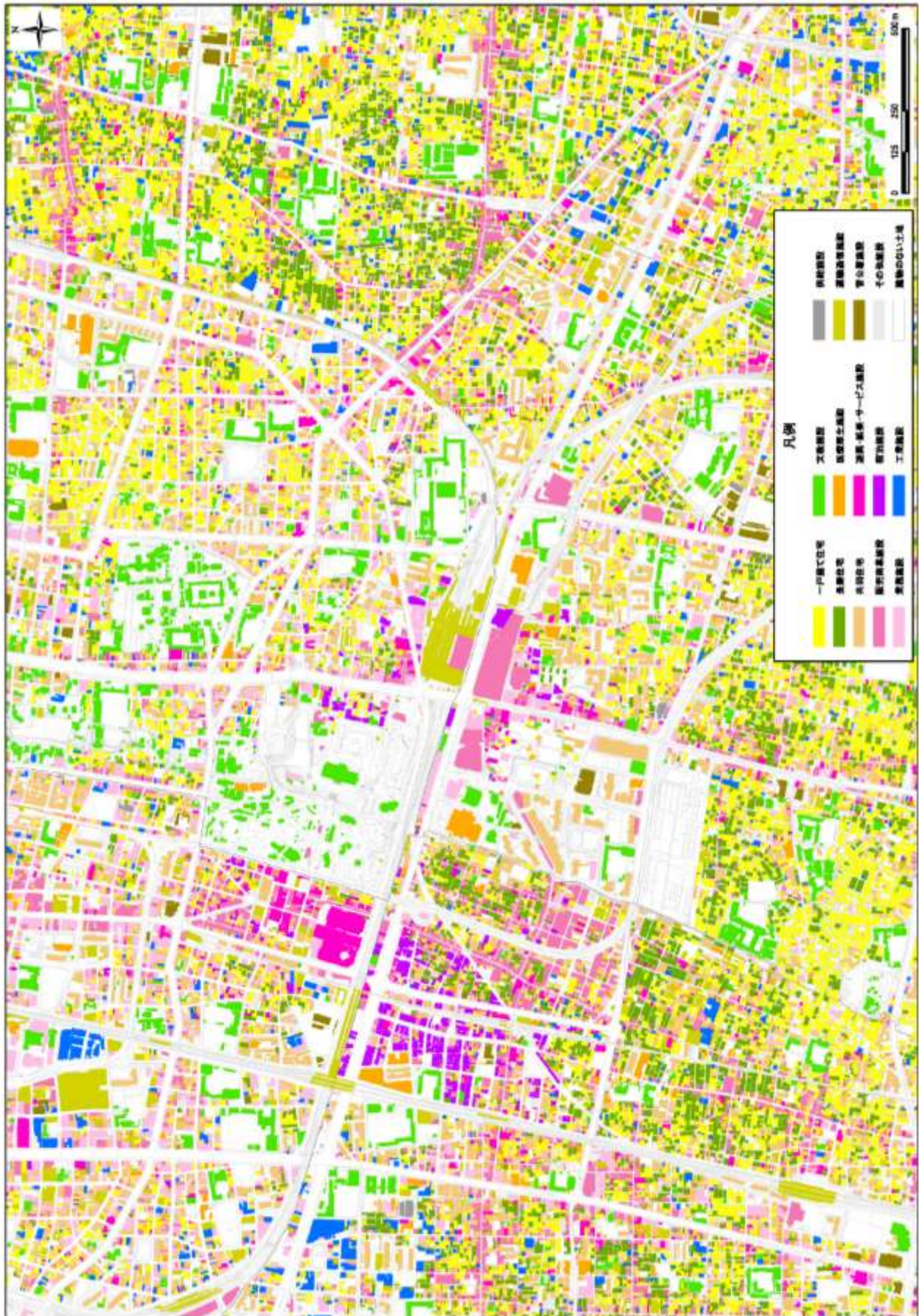


[天王寺] (千人)

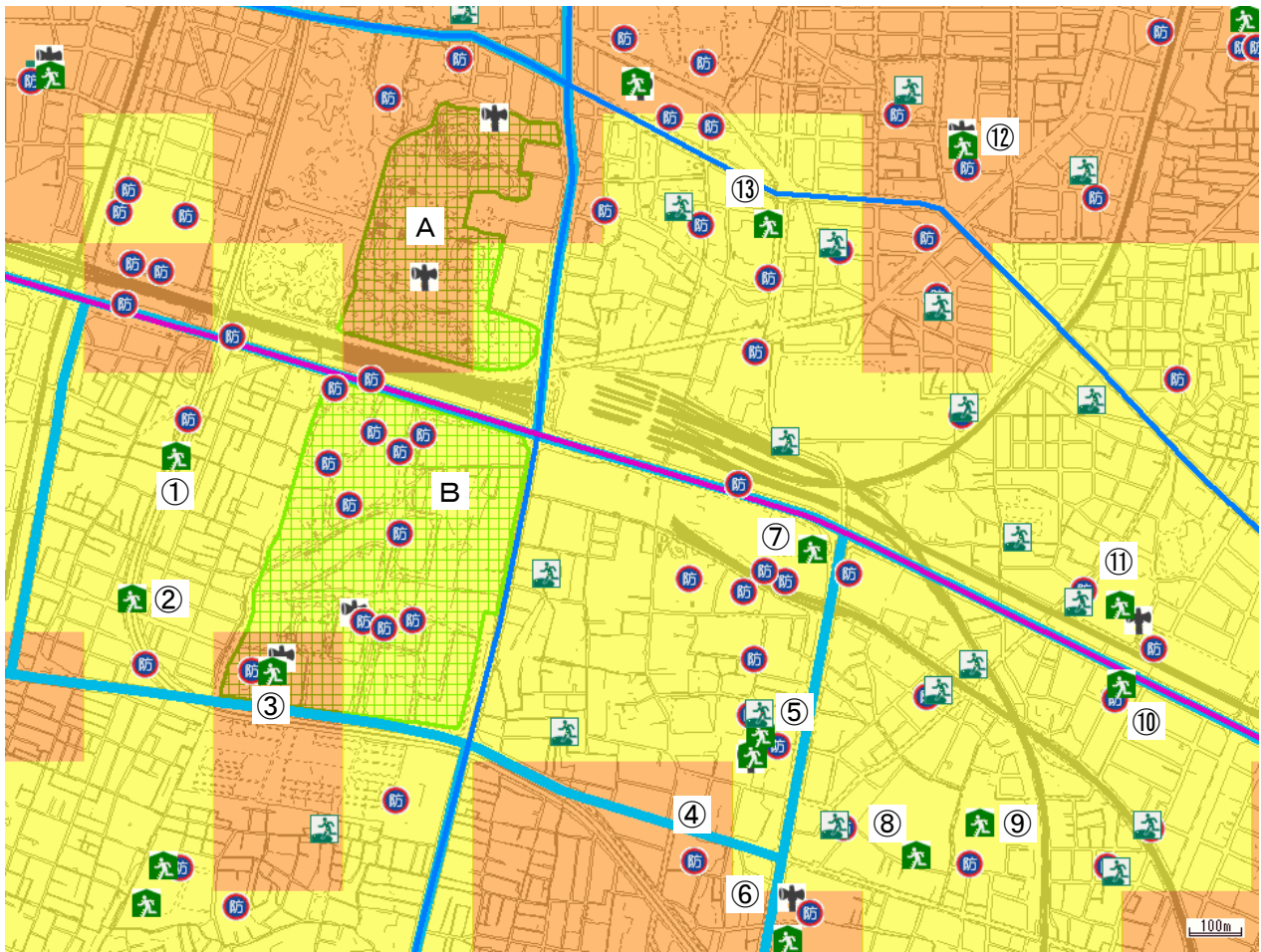
端末乗降者数	208
乗継者数	289
ターミナル利用計	497



③土地利用現況（平成19年都市計画基礎調査）



④防災関連施設



内容		アイコン	
防災関連施設	広域避難場所		
	避難所	一時避難所	
		収容避難所・一時避難所	
	避難路		
	緊急交通路	広域(重点14路線)	
		広域(重点14路線以外)	
		地域	
	災害時用ヘリポート		
	防火水槽・プール(指定水利)		
	防災スピーカー		
津波避難ビル			
震度分布予測図	震度4以下		
	震度5弱		
	震度5強		
	震度6弱		
	震度6強		
	震度7		

広域避難場所

- A 天王寺公園
- B 阿倍野再開発地区

収容避難所・一時避難所

- ① 山王集会所
- ② 飛田ふれあい会館
- ③ 金塚小学校
- ④ 常盤小学校
- ⑤ 常盤小学校分校
- ⑥ 工芸高校
- ⑦ 大阪教育大学附属天王寺小学校
- ⑧ 天王寺高校
- ⑨ 文の里中学校
- ⑩ 大阪女子高校
- ⑪ 高松小学校
- ⑫ 聖和小学校
- ⑬ 天王寺中学校

注) 震度分布は、上町断層帯地震によるもの

3. 進行要領の作成

3-1. 講師・参加者の構成

(1) 講師の選定

講師の招聘にあたっては、防災やBCPに関する知識に長け、帰宅困難者対策のレクチャーや
図上訓練の講評を行うことができる学識経験者や有識者から選定する。

本地区では、上記の条件を満たす学識経験者として名古屋大学廣井准教授を招聘した。

廣井悠先生のプロフィール

名古屋大学減災連携研究センター准教授

2007年4月東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻特任助教就任。2012年4月より現職。専門
は都市防災(下囲み参照)。工学博士

現在、東京都中央区帰宅困難者支援施設運営協議会座長(昨年10月以降)などを務めておられる。

都市防災の中でも特に、大都市の防災対策について研究しています。大都市域で災害が発生した
場合、家屋倒壊・市街地火災・避難行動(帰宅困難含む)・保険システムなど「集まることによる
リスク」が顕在化し、特に大きな問題となります。これらを解決するためには、1. 隠された都市
リスクを探し(Mining)、2. 「よい」都市の理想像(Vision)を考え、3. それを実現するための仕
組みを協働で実装する(Converging & Implementing)ことが重要と考えています。後者については、
行政や研究者のみならず企業や住民のみなさんを含め、それぞれの特徴を生かしながら減災社会
を構築するための最適戦略を導き出したいと思っています。

名古屋大学減災連携研究センターセンターHPより引用

(2) 参加者の構成

業務系施設の割合が比較的低く、企業系の施設とともに商店街も混在し、また駅周辺での住宅
系施設の集積が三大ターミナル中最も大きい地区特性を勘案し、訓練参加者は以下の構成とする。

- 鉄道事業者
- 地下街
- 大規模・小規模商業施設 (複合ビル含む)
- ホテル
- 学校
- オフィス
- 商店会・振興町会 等